

融合研究促進セミナー

そのイノベーションは、どこから生まれたのか

自身の研究に他の分野の技術や視点を取り入れることで、課題を乗り越 えたり研究が大きく広がることが期待できます。

熊本大学で既に行われている融合研究はどうやって始まったのでしょう か? どういう利点が得られ、どこに苦労されたのでしょうか。本学研究 者の方より知見や経験を共有していただき、研究を広げるヒントをもら います。

お昼休みに1組ずつ紹介していくオンラインセミナーシリーズになります。 気軽にご参加ください。



第2回

2024年1月18日(木) 12:10-12:50

免疫細胞マクロファージで医工連携

ナノテクノロジー×免疫



新留 琢郎

大学院先端科学研究部 医工学部門·教授



菰原 義弘

大学院生命科学研究部 細胞病理学講座·教授

*接続先は後日、全学宛にお知らせします。

担当

研究·社会連携部 研究推進課 URA推進室

担当: 曽我・福田・本田・上田・河崎 (3302)

